

第1839回例会

5月17日(木) 晴れ 12:30～13:30 松魚亭

1. 講話

2010～2011年度財団奨学生 棒田 恵氏
「オランダでの留学生生活を終えて」



ゲスト 棒田 恵氏

2. 出欠

出席 33名 欠席 16名
出席率 70.21%
ビジター 2名

3. 来訪者(敬称略)

堺 北RC 木畑 清
百万石RC 川 きみよ

4. ニコニコボックス

木下君 棒田君お帰りなさい。留学生生活の話を楽しみにしています。
吉井君 会報に、記事を掲載して頂きました。ご笑覧下さい。
合計2,000円(累計644,000円)

第1840回例会

5月24日(木) 晴れ 12:30～13:30 松魚亭

1. 講話

会員 小泉 幸雄 君
「さまざまな人に 支えられて」

2. 出欠

出席 30名 欠席 19名 出席率 63.83%
ビジター 2名

3. 来訪者(敬称略)

東京小石川RC 高月 清司
金沢みなとRC 園部 和宏

4. 幹事報告

・城北地区開発促進同盟会への寄付贈呈
・米山奨学生 尹 曼琳(イン・マンリン・中国)さん紹介

5. ニコニコボックス

木下君、中村(芳)君
小泉さんのお話、楽しみにしています。
玉田君 東京小石川RC会長エレクト、高月さんのメーク、有難うございました。
小泉君 本日の講話、拙い話ですが、宜しくお願ひ致します。
合計5,000円(累計649,000円)



<紹介>

米山奨学生
尹 曼琳(イン・マンリン)
1985年1月13日生まれ
国籍 中国
住所 金沢市杜の里1-147-405
大学 金沢大学大学院人間社会環境研究科
カウンセラー 吉井 清会員

第1841回例会

5月31日(木) 晴れ 12:30～13:30 松魚亭

1. 講話

金沢学院大学スポーツ健康学部 教授 井篁 敬氏
「アスリートのメンタルコントロール」

2. 出欠

出席 30名 欠席 19名 出席率 63.83%
ビジター 1名

3. 来訪者(敬称略)

金沢南RC 松本 要

4. ニコニコボックス

木下君、中村(芳)君
井篁さんのお話を楽しみにしています。
魚住君 石川の伝統工芸展、始まりました。ご高覧頂ければ幸いです。名鉄エムザ8階です。
合計3,000円(累計652,000円)

会長/木下和吉 会長エレクト/玉田善明 副会長/奥田久雄 幹事/中村芳明 副幹事/小泉幸雄 会場監督/岩網大介
会計/辻利陽 クラブ広報委員/越田和好 会員数/49名 クラブ設立/昭和48年10月3日
●例会日/木曜日12:30～13:30 ●例会場/松魚亭 金沢市東山1-38-30 TEL:076-252-2271 FAX:076-252-2273

5月クラブ日誌

10日(木) 5月定例理事会 松魚亭にて
20日(日) 地区協議会 富山にて
24日(木) 次年度理事会 松魚亭にて

第1842回例会

6月7日(木) 晴れ 12:30～13:30 松魚亭

1. 講話

金沢学院大学スポーツ健康学部 教授 井篁 敬氏
「アスリートのメンタルコントロール」

2. 出欠

出席 34名 欠席 15名 出席率 72.34%
ビジター 1名

3. 来訪者(敬称略)

金沢南RC 新保 弾次

4. 幹事報告

・本日18時30分より、松魚亭にて新旧クラブ協議会開催

5. 皆出席顕彰(敬称略)

32ヶ年 本岡 三千郎
12ヶ年 中村 實博

6. お誕生日祝い(敬称略)

4日 油井 敏男

7. ご結婚記念日祝い(敬称略)

2日 的場 晴次

8. ニコニコボックス

木下君、中村(芳)君
先週に引き続き、井篁様のお話、楽しみにしています。
本岡君 32ヶ年皆出席顕彰、有難うございました。
中村(實)君
12ヶ年の皆出席顕彰を頂き、有難うございます。今後とも、宜しくご指導お願い致します。
内堀君 先月、弊社の代表取締役会長に就きました。世代交代が上手くいくように、あとひと頑張りするつもりです。
合計10,000円(合計662,000円)

新旧クラブ協議会報告

6月7日(木) 出席者21名

◆審議事項

- ①新会員の件
三井住友海上火災保険(株)金沢支店長 上月秀一 氏
- ②最終夜間例会の件
6月28日(木)18時30分より 松魚亭にて
- ③その他

講話予定

7月5日(木)
会長・幹事・理事ご挨拶
7月12日(木)
(株)ハートランド総研代表取締役 佐々木直氏
7月19日(木)
ガバナー補佐訪問
7月26日(木)
兼業大家 河上伸乃輔氏



ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH

金澤北ロータリークラブ

No.877

発行 2012.6.21thu

事務局/金沢市上堤町1番15号 金沢上堤町ビル3階
TEL:076-222-2525 FAX:076-224-2882
E-mail:k-kitarc@angel.ocn.ne.jp

題字/大場松魚



画/小松砂丘

「春日山窯」

春日山窯は、加賀藩が文化年間京都より青木木米を招聘し、その指導のもと、卯辰山に九谷焼を再興するために築窯されました。

当クラブの例会場も同じ卯辰山の地にあるという繋がり、今年度は「春日山窯」を年間通しの表紙とします。さらに別ページで、春日山窯を含む金沢の工芸の流れを受け継ぐため創られた卯辰山工芸工房の取藏品を始めとして順次この地区にゆかりのものを紹介して行きます。

外国人の在留資格について

会 員 的 場 晴 次

我が国に上陸しようとする外国人は、原則として有効な旅券を所持していることのほかに、所持する旅券に日本領事館等の査証(ビザ)を受けていなければなりません。

査証は、その外国人の所持する旅券が権限ある官憲によって適法に発給された有効なものであることを「確認」するとともに、当該外国人の我が国への入国及び在留が、査証に記載されている条件の下において適当であるとの「推薦」の性質を持っています。なお、我が国において査証を発給することは、外務省の所掌事務となっています。

入管法は、外国人が「短期滞在」以外の在留資格で我が国に上陸しようとする場合には、申請に基づき法務大臣があらかじめ在留資格に関する上陸条件の適合性を審査し、その外国人の行おうとする活動の在留資格該当性を証明する文書を、発給できることを定めています。この文書を、在留資格認定証明書といいます。この在留資格認定証明書制度は、入国審査手続の簡易・迅速化と効率化を図ることを目的としています。

在留資格認定証明書を交付された外国人は、その在留資格認定証明書を日本国領事館等に提示して、査証の発給申請をした場合には、在留資格に係る上陸のための条件について、の法務大臣の事前審査を終えているものとして扱われるため、査証の発給は迅速に行われ入国審査官から在留資格に関する上陸条件に適合する者として取り扱われますので、上陸審査も簡易で迅速に行われます。

我が国に在留する外国人は、決定された在留資格の許容する活動範囲を超えたり、活動内容を勝手に変更して収入を伴う事業を運営する活動、または報酬を伴う活動を行うことはできません。外国人が、現に有する在留資格と別な在留資格に該当する活動を行おうとする場合には、在留資格の変更手続を行い法務大臣の

許可を受けなければなりませんし、現に有する在留資格に属する活動の傍ら、それ以外の活動で収入を伴う事業を運営する活動または報酬を伴う活動を行おうとする場合には、所定の手続により資格外活動の許可を受けなければなりません。また、在留資格とともに決定された在留期間を超えて在留したいときにも、在留期間の更新手続が必要となります。

入管法に定められた在留資格は27ありますが、日本で働くことが認められる在留資格は「投資・経営」「法律・会計業務」「医療」「研究」「教育」「技術」「人文知識・国際業務」「企業内転勤」「興行」「技能」です。しかし、これらの資格はその業務範囲が限定されています。

外国人が日本に入国する在留資格で一番多く利用されるのは、観光等の目的で滞在する「短期滞在」という在留資格ですが、この資格は働くことが認められておらず、しかも最大90日しか日本に滞在することが出来ません。

日本人と同様に働くことが認められている在留資格は「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」だけです。

片町等の風俗営業店で働いている外国人女性の殆どが、日本人の男性と結婚をしている外国人女性で「日本人の配偶者等」の資格で認められているので、働くことが可能となっています。また「技能実習」「研修」は、その定められた技能実習及び研修を受ける資格であり、就労が認められた資格ではありません。

いずれにしろ、在留資格の申請手続ができるのは行政書士及び弁護士だけです。日本に在留している外国人を雇用する場合には、どのような在留資格で日本にいるのかを確認しないと、法律違反で雇用主も罰せられる可能性があります。

外国人を雇用する際には、念のため行政書士・弁護士に相談をされることをお勧め致します。

2012～2013年度 委員会組織および委員配属表

委員会名	内 容	統括委員長	委員長	委 員
奉仕プロジェクト		吉井		的場 松田 高岡 汐井 卯野 魚住 横井 佐賀 寺岡
職 業 奉 仕	職業論理・四つのテスト 信条		馬場	
社 会 奉 仕	自然保護・環境保全 地域開発		高 島	
国 際 奉 仕	交換留学生・GSE担当 世界社会奉仕・友情交換プログラム		岩 網	
青 少 年 奉 仕	青少年対策・新世代会議		内 堀	
財 団	ロータリー財団・ポリオプラス 米山記念奨学会		濱 井	
会 員 開 発		安宅		畠 小間井 本岡 佃
増 強 ・ 選 考	職業分類・会員増強・会員選考		(安宅)	
修 錬 ・ 研 修	会員研修・退会防止・RIターゲット 文献		米 澤	
クラブ管理運営		勝田		水巻 松本 辻 千原 多々 油井 中村(實) 大澤 布村 大聖寺谷 上月
例 会 運 営	出席・ニコボックス・会場設営		大 場	
企 画	プログラム・講話・定款・細則		中 川	
親 睦 活 動	会員相互・家族との親睦 他クラブとの友好及び提携		木 村	
ク ラ ブ 広 報		越 田		深山 森 岡田
ク ラ ブ 会 報	会報・ロータリー情報 雑誌		(越田)	
ク ラ ブ 広 報	広報・クラブ歴史・記録保存 渉外活動・ホームページ管理		野 村	

地区協議会

次年度幹事 小泉 幸雄

平成24年5月20日(日)RI 2610地区2012～2013年度の為の地区協議会が、富山国際会議場にて開催されました。

富山西RCの皆さんのお迎えを受け、受付を済ませて大きな会場に入ると、いよいよ始まる新年度の大役を担う緊張感が、周り一面に漂っていました。

炭谷亮一ガバナーによる開会点鐘、国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」を斉唱し、炭谷ガバナーのご挨拶が始まり、今日の主役とも言べき中尾哲雄ガバナーエレクトの所信表明に入りました。

次年度RI会長、田中作次君のテーマ「奉仕を通じて平和を」を基本方針に、地区運営方針を細部にわたって説明されました。

その後、分科会に分かれ勉強会が始まり、再び全体会議、ガバナー所感と続き閉会となりました。

ご出席いただきました皆様、お疲れ様でした。



全体会議



炭谷ガバナーによる開会の点鐘



分科会